

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。
今月分の請求書をご査収の程よろしくお願ひ申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

巳年は、脱皮を繰り返し成長するヘビのイメージから、「復活と再生」や「新しいことが始まる年」を意味したり、「巳」を「実」にかけて、「実を結ぶ」年とも言われています。

皆さまにとりまして2025年が健やかで安泰で実り多い一年になりますようにお祈り申し上げます。

お正月、巳年にちなんだ神社に初詣に行ってみりました。蛇の神様といえば、関西で一番有名な奈良県桜井市の「大神神社（おおみわじんじゃ）」に行こうかな～・・・と思ったのですが、あまりに寒かったので、大阪市内の神社を探して「姫嶋神社」へ行ってみりました。

大阪市西淀川区姫島にあるこちらの神社は、「決断と行動の神様」阿迦留姫命（アカルヒメノミコト）を主祭神としてお祀りしています。夫に愛想を尽かした阿迦留姫命が、嫁ぎ先の新羅から単身、船で海を渡り、九州～大阪へと逃れてきて、新天地・姫島で女性たちに機織りや楽器などを教え、再出発を果たしたという謂れがあるそうです。

また、第二次世界大戦の空襲で社殿や宝物を焼失し、戦後は阿迦留姫命同様、何も無いところからの再出発となったところから、通称「やりなおし神社」と呼ばれるようになったそうです。境内の末社・楠社には蛇神様を祀っていて、社の後ろには戦火で焼けたご神木の大楠が残っています。

境内に、帆立貝の殻が白くこんもりと積みあがっていました。帆立の泳いでいる姿がまるで帆を立てて進む船のようであるところから、新たな出発が順風満帆に進むようにと、貝殻を絵馬として授与しているそうです。また、ただ単に神頼みをするのではなく、願いをかなえるために断ち切らなければならないことを念じる「断ち玉」とセットで祈願するそうです。

そして、順風満帆に進めるためには、風も必要です。

拝殿のわきで、たくさんの風車がくるくる回っていました。こちらには「献風台」と書かれていました。扇子であおいで風を起こし、風車をまわすことで風のお供えをし、よき風のご縁があるようにと祈願するのだそうです。自ら行動を起こすスタイルの祈願方法がおもしろい神社だな～と思いました！

皆さまは、今年、再出発／やりなおしたいと思っていることはありますか。

わたしは年末年始に体調を崩しまして、改めて身体のことを考え直す機会になりました。これまでのように、気持ちだけでは無理が効かなくなってきているようです。これからは、日頃の身体のメンテナンスを心がけたいと思っております。

毎日寒い日が続きますが、皆さまもどうぞ風邪などひかれませんよう、暖かくお過ごしくださいませ。



ご神木の大楠の焼け跡



願いが書かれた帆立絵馬



この日は風が強くて、自然風でくるくる回っていました。

今月も最後まで読んで頂きまして、
ありがとうございました。
来月もよろしくお願いいたします。